

構築要件

「さっぽろ家庭教育ナビ」の更新を行う場合は、以下の構築要件を満たすこと。

- PC 版のほか、スマートフォンやタブレット端末に対応可能なレスポンシブデザインとすること。なお、ページデザイン及びレスポンシブデザインの画面幅の基準は、現在公開しているコンテンツと同一にすること。
- 公開時のドメインは、現在公開しているコンテンツと同一とすること。
- 札幌市情報システム部の所有するサーバを使用するため、サーバの技術仕様・制限等（別紙 2）の範囲内で構成すること。なお、サーバへのアップロードは、本市職員が行う。
- 以下のブラウザでの最新及びサポート期限内でのバージョンで動作を保証すること。

Microsoft Edge、Microsoft Internet Explorer、Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari、iOS、AndroidOS

- 作成するコンテンツページにアクセスデータの集計、管理用に Google アナリティクスを埋め込みを行うこと。なお、埋め込みソースは委託者が提供する。
- 各ページにタイトルタグを使用すること。
- 1 ページは適切な長さにし、長くなるときはナビゲーション（ページ内リンクやページの先頭に戻る）を設定すること。
- 「札幌市公式ホームページガイドライン」を順守し設計すること。ただし、利便性を向上させるために必要と認められる場合に限り、事前に委託者に確認し承諾が得られた場合については変更できるものとする。疑義があれば随時協議すること。
- 今回作成したページについて、JIS X 8341-3:2016 に定める適合レベル AA に準拠させること。
- 同一サイト内のリンクはルートパスまたは相対パスで記述すること。
- デザインや配色に当たっては、既存ページとの調和を図り、札幌市が策定した「広報に関する色のガイドライン」を参照の上、誰にとっても見やすく分かりやすい画面構成になるように設計すること。

<https://www.city.sapporo.jp/koho/color/index.html>

- 作成したコンテンツを含むページは、受託者が用意するサーバのテスト領域にアップロードし、リンクチェック、アクセシビリティチェック（画像の代替テキストのチェックを含む）、HTML エラーチェック、ブラウザチェックについては、検証結果一式の資料を提出すること。
- 独立行政法人情報処理推進機構「安全なウェブサイトの作り方」（最新版）に基づき、脆弱性を排除すること。
- 今後、当ページには定例のセキュリティチェックが行われることを配慮して作成すること。